

”学びたいこと”を教えてください数学専門塾・数専ゼミ

▶ 2023. 8. 7(月)

数専ゼミでは、あなたが「学びたいこと」を選んで指導を受けることができます。

どんなことを指導してもらえるのか

(1) 今、学校で習っていることを学ぶ

習ったことをきちんと解けるようになっているか。

習ったことが応用ができるか。

この2点をチェックしながら、足りないところを補っていく指導です。

そのために、問題が解法パターン別に配列されたプリント教材を使って指導します。

(数専ゼミオリジナルプリントです。教材のサンプルはWeb上でご覧になれます。)

それぞれの単元ではどのような解法パターンの問題を学習するかについては「学習計画書」に詳しく紹介してあります。(新しい単元を学習する前に渡します。)

これらの問題を前から順に解かせることによって、どんなパターンの問題が解けるのか、どんなパターンの問題が解けないのかをチェックします。

解けなかったパターンの問題は練習して、解けるようにします。(自宅学習)

”わかったつもり”で終わらせないために、次回に同じ問題をもう一度解かせます。

解けるようになっていれば、その分だけ確実に学力は向上していることとなります。

これらの学習プロセスはすべて「学習計画書」に記録されます。

「学習計画書」は、毎週授業の前に、先週までの学習データを記録して渡します。

ここには、到達学力が視覚化されているので、生徒はもちろん保護者の方にも塾で学んでいる内容と学力の到達点を毎週、毎週”見る”ことができます。

また、今後の学習の指針として使うことができます。つまり、何を学ばばいいか”視覚的”に押さえることができます。それに従って学習を積みめば、解けないを解けるにするわけですからその分、確実に学力は上がります。

(2) 基礎を学ぶ

テストで点が取れない、あるいはよく分からない単元を基本から学習を積み直す指導です。

また、入試問題を解くための”基礎”を学習することもできます。(3)を参照)

たとえば、算数なら、小数のわり算とか割合とか比など…

中学数学なら、方程式の文章題とか1次関数の応用問題とか証明問題など…

高校数学なら、確率とか漸化式とか三角関数とか微分積分とかベクトルなど…

学習・指導方法は(1)と同じです。

(3) 入試対策

「入試問題は基礎を組み合わせで解く」という事実からスタートします。
だから、入試対策というのは次の2つの側面から進めなければ効果はできません。

- ① 入試問題を解くための基礎を強化する学習
基礎をもっていないと、入試問題を解くこともその解説を理解することもできません。
だから、入試に出る単元とレベルの基礎を指導します。
「出題分析表」とその人の苦手などを考慮して学習する単元を選びます。
これはいつからでも学習できます。
- ② 過去問や実戦模試問題を解くことで、基礎の使い回しかたを覚える学習
基礎のしっかりしている人はいつからでもこの学習ができます。
基礎ができていない人がいきなりこの学習をやると、問題を解くのに時間がかかったり
理解ができないところが出てきて、学習はほとんど進まず、学習効果ができません。

解法パターンと問題の構成

数専ゼミの教材は、問題が解法パターン別に配列され、かつ、それぞれの解法パターンは、
「例題－例題のチェック問題－演習問題（数題）－発展問題（数題）」で構成されております。
だから、ある解法パターンの問題が解けなくとも、その問題に続く同じ解法パターンの問題を解くことで、「解けない」を「解ける」にすることができます。

《問題構成》のイメージ図

解法パターン①：例題→チェック→演習1→演習2→演習3→演習4→**発展1**→**発展2**
 解法パターン②：例題→チェック→演習1→演習2→**発展1**→**発展2**→**発展3**→**発展4**
 ...
 解法パターン⑦：例題→チェック→演習1→演習2→演習3→演習4→演習5→**発展1**

「解法パターン」というのは、例えば、方程式の文章題（食塩水の濃度）でいえば、

解法パターン①：「食塩水＋食塩水」の問題

解法パターン②：「食塩水＋食塩」の問題

解法パターン③：「食塩水＋水」の問題

解法パターン④：「食塩水－水（蒸発）」の問題

解法パターン⑤：「取り出して混ぜる」問題

などのことです。

すべての単元には、このようにいくつかの「解法パターン」があります。

それぞれの単元には、どのような解法パターンがあるかは、

単元の「学習計画書」の項目（学習目標）欄に、構造的かつ系統的に書いてあります。

これを見ると、この単元ではどんな問題が解けるようになればいいのかが具体的にわかります。

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: (023)633-1086 / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp

詳しくは→ホームページURL: suusenn.com